



第2回 ほけんだより



ハピネス保育園 令和6年10月25日

朝晩涼しくなりました。朝と昼の寒暖差が大きくなり、体調を崩しやすい季節となります。0, 1, 2歳児はまだ体温調節が苦手です。脱ぎ着しやすい上着などで上手に調節していけるといいですね。また、インフルエンザや新型コロナ、ノロウイルスといった感染症も流行しやすい季節です。体調管理に十分気を付けていきましょう。



ウイルスはどうやってうつるの!?

ウイルスは唾液や鼻水の中にも多く存在しています。風邪やインフルエンザ、新型コロナなどのウイルスは感染している人の咳やくしゃみ、会話した際の**しぶき(飛沫)**と共に飛び散ります。

● ウイルスを含む**しぶき(飛沫)**を吸いこんだり、ウイルスのついた手を介して目や鼻、口からウイルスが体内に入ったりすることで感染します。

● **しぶき(飛沫)**の水分が蒸発して空気中をプカプカ浮いた病原体を吸い込むことで感染します。



お薬についてとおねがい!

● 本来与薬は保護者が行うべきものですが、医師の処方による薬のみ、園でお預かりすることができます。医療行為となりますので、下記のお約束をお守りください。

- ・市販の薬や座薬は預かれません。
- ・薬を与薬依頼書、薬の成分表のコピーと一緒に持ってきてください。
- ・与薬依頼書は、ホームページからダウンロードして、初回に必要な事項を記入、捺印して職員に手渡してください。(ホームページに記入例があります。)
- ・保育時間内に与薬が必要な薬のみ**1回分**お預かりいたします。
- ・粉薬服薬後、袋は園で処分致します。

※詳しくは入園時に配布した『保育施設における薬の取扱いについて』をご確認ください。

● ご家庭で市販薬を服薬した時は登園時にお知らせください。
また、ご家庭でのみ服薬しているお薬がある時もお知らせください。

● 貼り薬、絆創膏や虫よけパッチ、ホクナリンテープ(気管支拡張薬)や湿布などを貼っている時は登園時にお知らせください。

※誤飲防止のため、取れた時は園で処分致します。

